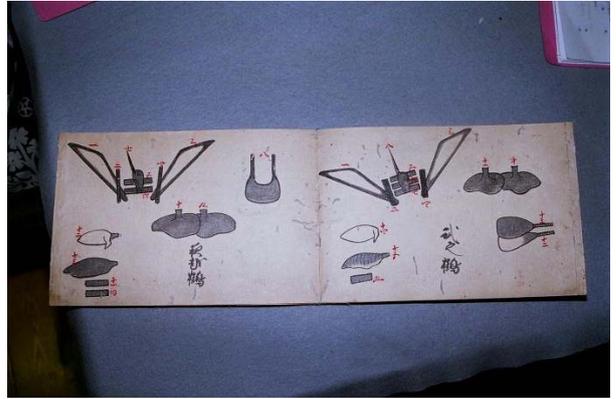


きしき りょうりかんけいもんじょ
規式・料理関係文書

【所在地】鹿児島市吉野町9698-1 尚古集成館

【種別】県指定有形文化財（古文書）

【指定年月日】平成18年4月21日



島津家に鎌倉時代から伝わる鎌倉流規式故実書及び江戸時代島津家の御膳所に勤めた石原家伝来の大草流規式故実書の162点の文書であり、将軍や諸大名、琉球王府の使者等の饗応、島津家の元服・婚礼・葬儀等の作法が記されている。

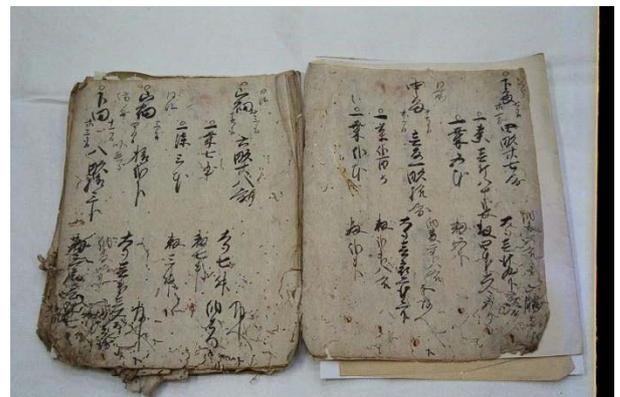
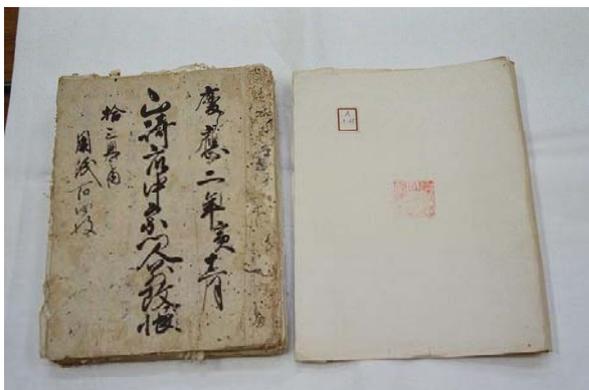
これらは、鹿児島の武家文化及び琉球の影響を受けた鹿児島独自の風俗・文化を知る上でも貴重な資料である。

やまさきごうおかりやもんじょ
山崎郷御飯屋文書

【所在地】薩摩郡さつま町虎居^{とらい}5228 さつま町宮之城歴史資料センター

【種別】県指定有形文化財（古文書）

【指定年月日】平成18年4月21日



昭和26年に山崎村役場の土蔵にあった木箱から発見されたもので、明暦4(1658)年から明治初期までの合計503点の史料群である。

山崎郷の人口及び土地関係史料が中心であり、特に享保6(1721)年から慶応2(1866)年までの宗門手札改帳は、他郷の文書群には見られないまとまりを持っている。

江戸時代の鹿児島の歴史を知るためには不可欠の史料群である。